

長崎市個別施設計画  
(博物館等)

令和3年3月  
令和5年4月改訂



## 目 次



1	博物館等の将来の方向性 .....	1
2	対象施設 .....	4
3	個別施設の現況及び将来の見込み .....	5
(1)	個別施設の状態等 .....	5
(2)	個別施設の方向性 .....	6
(3)	対策費用 .....	7

## 1 博物館等の将来の方向性

博物館等は、関連する資料を収集、保管、展示し、併せてこれらの資料に関する調査研究を行うことで、教育の振興や、学術及び文化の発展に寄与することなどを目的に設置しています。

また、地域の特徴的な歴史文化遺産を明らかにし、顕在化することで、自分の街への誇りや愛着の涵養や、ひいては地域活性化にもつなげます。

今後とも、貴重な資料を保存し、研究していくとともに地域独自の文化、歴史を適切な場所から発信していく必要があります、更に観光資源としても活用し、交流人口の拡大につなげます。

一方、展示物の老朽化等により設置当初の機能を果たせていないものや、展示物の移転・集約が可能な施設もあるため、全体として見直しを図ります。

### (1) 歴史民俗資料館、外海歴史民俗資料館

歴史資料、民俗資料の収集保存、展示、調査研究という目的を同じくする施設であることから、複数設置を見直し、現在の歴史民俗資料館に集約します。

ただし、歴史民俗資料館運営委員会における協議結果に基づき、外海歴史民俗資料館の展示資料のうちキリスト教関連資料等の地域特有のものは、外海地域内の既存施設で展示します。

歴史民俗資料館は、現在、平和会館の地下に位置していますが、野口彌太郎記念美術館が旧長崎英国領事館に移転した後は、入館しやすい1階に移転します。

なお、当面の間は、駅や主要な観光施設からの交通の便がよい平和会館を利用しますが、平和会館が平和目的に特化して使用することとなった場合においては、配置場所を検討します。

### (2) シーボルト記念館

シーボルトに関する、国指定重要文化財を含む貴重かつ膨大な資料を保管・展示しており、国指定史跡シーボルト宅跡隣接地に設置することが重要な意味を持つため、現在の場所に配置します。

### (3) サント・ドミンゴ教会跡資料館

江戸時代初期の貴重な教会遺跡である「サント・ドミンゴ教会遺構」を発掘後、一部顕在化したものであり、長崎市のキリシタン関係の歴史の一端を、身を以って体感できる施設です。

出土品を展示する資料館として活用し、教会遺跡を利用した施設であるため現在の場所に配置します。

(4) 高島石炭資料館

旧高島炭鉱の歴史及び石炭に関する資料を展示する施設であり、観光資源としての入館者が見込まれるため、現配置数を維持します。

高島町の島内で観光客等が立ち寄りやすい場所に配置します。

(5) 深堀貝塚遺跡資料館

地域の歴史をたどる“まち歩き”の動線上にあり、深堀地区の原始時代から現在までの歴史をもとに地域の成り立ちを知っていただくための重要な施設です。

将来的には現在地での配置を原則とし、多くの人に観覧してもらうために、周辺に配置されている公共施設を含めた再編整備を検討します。

(6) 野口彌太郎記念美術館

野口彌太郎画伯の遺族から寄贈された美術作品や資料を展示しています。

展示場所については、寄贈を受けた際に定められているため、旧長崎英国領事館保存修理工事完了後、美術館を移転し展示します。

(7) 遠藤周作文学館

日本を代表するカトリック作家として世界的に評価されている、遠藤周作氏の貴重な遺品、直筆原稿、書簡、蔵書などの調査研究資料を保有する国内外唯一の施設です。

これらの資料を広く市民の観覧に供し、あわせて遠藤文学に関わる資料の収集、保存、閲覧並びに情報発信を行うことにより、遠藤周作氏の功績を顕彰し、後世へ継ぎ、もって市民の文化の向上に資することとしています。

現在施設が配置されている外海地区はキリスト教史において稀有な歴史を持ち、カトリック作家遠藤周作の代表作『沈黙』の舞台となった縁の地です。また、文学館は、キリスト教における稀有なストーリーを持つ外海地区の歴史や遠藤文学という文化資源を活かした交流の拠点となっています。

文学館建設構想が持ち上がった際に、関わりが深い全国の候補地の中から、現在地に建設が決定された経緯もあるため、現施設を維持します。

(8) 科学館

科学分野の発展には、子どもの頃から科学に触れ、科学に対する興味関心を持ち、環境づくりを提供することが重要です。今後も、科学に関する事業や展示の充実を図り、市民の科学への興味関心を高めます。

科学館は、科学に触れ・楽しみ・学ぶ機会を提供する施設としての機能を果たしており、今後も維持する必要があるため、全市民を対象とした施設として、交通アクセスのよい市街地に1か所配置します。

#### (9) 十善寺地区まちづくり情報センター・蔵の資料館

唐人屋敷跡は、鎖国時代の日本において、出島とともに海外貿易の拠点として重要な役割を果たした場所であり、長崎市の観光の面からも大きなポテンシャルを持っています。この特色ある地域の魅力を活かしたまちづくりを進めるため、現在、唐人屋敷顕在化事業に取り組んでいます。今後も、まちづくり活動を継続していくとともに交流人口の拡大を図っていきます。

現施設は、地域住民のまちづくり活動の推進と交流を図るとともに、地域や観光客等の来訪者が唐人屋敷の歴史を学ぶなど、より地域の魅力を感じられるための拠点施設として設置しました。まちづくり活動の継続と更なる交流人口の拡大を図る上で、拠点施設のサービスの受け手は増加し、今後一層、必要性は高まっています。

唐人屋敷跡は、東西約 160m、南北約 230mとコンパクトで徒歩での移動が可能な範囲であることから、現在の施設で対象地区を十分カバーしており、立地的にも唐人屋敷跡地区のほぼ中心に位置していることから、現在の配置場所とします。

#### (10) 恐竜博物館

長崎市内で国内初となるティラノサウルス科大型種の歯の化石をはじめとした多種多様な化石が、白亜紀後期の三ツ瀬層（約 8100 万年前）から見つかっています。この新たな長崎の魅力について、子どもから大人まで楽しむことができ、市民の知的関心、学校教育のニーズ及び地域を育む学習を支援するために、化石などの自然史資料を適切に管理し、調査を主導でき、かつ長崎市の恐竜や化石について市民が深く学べる拠点施設が必要です。

また、化石発掘場所などの地域資源を活かした取り組みにより、地域の交流人口を増加させ、地域の経済や観光の活性化を図り、地域振興につなげていきます。

そこで、調査研究、資料の収集、展示及び教育活動並びに地域振興に資する恐竜博物館を、発掘場所に近く、フィールドミュージアムとして野外資源を有効活用できる場所に 1 か所配置します。

#### (11) 長崎（小島）養生所跡資料館

「長崎（小島）養生所」は、長崎海軍伝習所教官であったオランダ軍医ポンペの病院設立の願いにより、1861 年（文久元年）に開設された我が国初の近代西洋式病院です。

日本近代西洋医学発祥の地に整備された長崎（小島）養生所跡資料館では、仁田佐古小学校新校舎建設工事に先立つ埋蔵文化財発掘調査により検出された養生所遺構の一部を露出展示、ヨーロッパ製薬瓶など病院関連出土遺物等を展示しているため、現在の場所に配置します。

※「長崎市公共施設の適正配置基準」（令和 5 年 4 月策定）より抜粋

## 2 対象施設

本計画では、市所有の公共建築物のうち、次の「博物館等」を対象としています。

2020年4月1日現在

No.	名称	所在地	建築年	床面積 (㎡)	2019年度 利用者数 (人)
1	歴史民俗資料館	平野町 7-8	1981	1,919.00	21,300
2	外海歴史民俗資料館	西出津町 2800	1979	1,097.00	15,519
3	シーボルト記念館	鳴滝 2 丁目 7-40	1989	861.53	9,895
4	サント・ドミンゴ教会跡資料館	勝山町 30-1	2003	692.04	4,694
5	高島石炭資料館	高島町 2706-8	1961	329.00	63,745
6	深堀貝塚遺跡資料館	深堀町 5 丁目 165	1987	167.30	987
7	野口彌太郎記念美術館	平野町 7-8	1981	499.00	1,963
8	遠藤周作文学館	東出津町 77	2000	1,073.85	19,570
9	科学館	油木町 7-2	1996	13,299.26	153,167
10	十善寺地区まちづくり情報センター ・蔵の資料館	館内町 16-5	2015	153.82	—
11	恐竜博物館	野母町 568-1	2021	2,593.42	—
12	長崎（小島）養生所跡資料館	西小島 1 丁目 8-15	2020	358.58	—

※「11 恐竜博物館」を2021年10月に、「12 長崎（小島）養生所跡資料館」を2020年4月に開設しました。

※「住家復元館」は2021年3月に用途廃止しました。

### 3 個別施設の現況及び将来の見込み

#### (1) 個別施設の状態等

対象施設に係る最終改修履歴は次のとおり把握しています。

2020年4月1日現在

No.	名称	経過 年数	階数	改修時期・内容			
				耐震化	建築	電気	機械
1	歴史民俗資料館	38	5	旧耐震 (改修 済)	—	—	—
2	外海歴史民俗資料館	40	2	旧耐震 (診断 ○)	2011 浄化槽	—	—
3	シーボルト記念館	30	3	新耐震	2002 自動扉	—	2003 空調設備
4	サント・ドミンゴ教会跡資料館	16	4	新耐震	—	—	—
5	高島石炭資料館	58	1	旧耐震 (未診 断)	2015 外階段	—	—
6	深堀貝塚遺跡資料館	32	2	新耐震	—	—	—
7	野口彌太郎記念美術館	38	5	旧耐震 (改修 済)	2006 移転工事	—	—
8	遠藤周作文学館	19	2	新耐震	2018 内部改修	—	—
9	科学館	24	4	新耐震	2018 展示室改 修	2019 空調設備	2019 空調設 備、衛生
10	十善寺地区まちづくり情報セン ター・蔵の資料館	4	2	新耐震	2015 門ほか	—	—
11	恐竜博物館	—	2	新耐震	—	—	—
12	長崎（小島）養生所跡資料館	—	1	新耐震	—	—	—

## (2) 個別施設の方向性

共通編「4 対策の優先順位の考え方」及び「(1) 個別施設の状態等」を踏まえた個別施設の方向性は次のとおりです。

No.	名称	建築年	短期（～2022年）	中長期（～2029年）
1	歴史民俗資料館	1981	適正管理を行う	平和会館が平和目的に特化した場合は配置場所を検討
2	外海歴史民俗資料館	1979	施設のあり方を検討	施設のあり方を検討
3	シーボルト記念館	1989	適正管理を行う	適正管理を行う
4	サント・ドミンゴ教会跡資料館	2003	適正管理を行う	適正管理を行う
5	高島石炭資料館	1961	他の施設への移転等を検討	他の施設への移転等を検討
6	深堀貝塚遺跡資料館	1987	適正管理を行いながら、周辺施設との再編整備を検討	適正管理を行いながら、周辺施設との再編整備を検討
7	野口彌太郎記念美術館	1981	適正管理を行う	適正管理を行う
8	遠藤周作文学館	2000	適正管理を行う	適正管理を行う
9	科学館	1996	適正管理を行う	適正管理を行う
10	十善寺地区まちづくり情報センター・蔵の資料館	2015	適正管理を行う	適正管理を行う
11	恐竜博物館	2021	適正管理を行う	適正管理を行う
12	長崎（小島）養生所跡資料館	2020	適正管理を行う	適正管理を行う

※地区別計画ロードマップより抜粋



### (3) 対策費用

共通編「5 長寿命化等の実施計画」及び「(2) 個別施設の方向性」を踏まえた対策費用については、次のとおり見込んでいます。

<対策費用の見方>

【●●センター】

(単位：千円)

部位／年	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
建替										
屋上防水					○					
外壁					○					
電気	15,000									
給排水		10,000								
空調		○								

- ・改修済・改修予定の事業の金額を記載しています。
- ・改修を予定している部位については、予定年度に「○」を記載しています。

※「○」を記載している改修予定事業については、改修年度・改修金額が確定した後、具体的な金額を明記します。

【歴史民俗資料館】

(単位：千円)

部位／年	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
建替										
屋上防水			○							
外壁				○						
電気		○								
給排水							○			
空調							○			

【外海歴史民俗資料館】

(単位：千円)

部位／年	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
建替										
屋上防水							○			
外壁			○							
電気			○							
給排水					○					
空調					○					

【シーボルト記念館】

(単位：千円)

部位／年	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
建替										
屋上防水						○				
外壁						○				
電気										○
給排水						○				
空調			○							

【サント・ドミンゴ教会跡資料館】

(単位：千円)

部位／年	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
建替										
屋上防水										
外壁				○						
電気				○						
給排水										
空調			○							

【高島石炭資料館】

(単位：千円)

部位／年	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
建替							○			
屋上防水										
外壁										
電気										
給排水										
空調										

【深堀貝塚遺跡資料館】

(単位：千円)

部位／年	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
建替										
屋上防水							○			
外壁							○			
電気								○		
給排水				○						
空調			○							

【野口彌太郎記念美術館】

(単位：千円)

部位／年	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
建替										
屋上防水		○								
外壁		○								
電気		○								
給排水							○			
空調							○			

【遠藤周作文学館】

(単位：千円)

部位／年	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
建替										
屋上防水			○							
外壁										
電気			3,700							
給排水										
空調			○							

【科学館】

(単位：千円)

部位／年	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
建替										
屋上防水		○								
外壁			○							
電気										
給排水							○			
空調	27,306		○							

【十善寺地区まちづくり情報センター・蔵の資料館】

(単位：千円)

部位／年	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
建替										
屋上防水										
外壁										
電気										
給排水										
空調										

2029年度までの、大規模改修の予定はありません。

【恐竜博物館】

(単位：千円)

部位／年	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
建替										
屋上防水										
外壁										
電気										
給排水										
空調										

2029年度までの、大規模改修の予定はありません。

【長崎（小島）療養所跡資料館】

(単位：千円)

部位／年	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
建替										
屋上防水										
外壁										
電気										
給排水										
空調										

2029年度までの、大規模改修の予定はありません。



長崎市個別施設計画  
(博物館等)

令和3年3月  
令和5年4月改訂  
長崎市

【問い合わせ先】

長崎市理財部資産経営室

電話:095-829-1412

FAX:095-829-1248

Email:shisankeiei@city.nagasaki.lg.jp